

第63号
平成27年4月1日春号発行

里の四季



- P 2～3 2階フロアの様子 「忘年会・餅つき」
P 4～5 3階フロアの様子 「クリスマス会・家族様との写真他」
P 6～7 第1デイの様子 「新年会・園芸活動・クリスマス会・もちつき」
P 8～9 第2デイの様子 「創作活動・おやつ作り・お抹茶教室・外出の風景など」
P 10 特集1 「第15回地域座談会・認知症予防教室」
P 11 特集2 「地域包括支援センターより認知症カフェについて」
P 12 裏表紙・里の四季アンケート結果・編集後記

特養二階



平成26年度 2階忘年会

12月14日に2階食堂で忘年会をしました。昼食はおにぎり、いなり寿司やから揚げ、煮物のオードブルをご家族と一緒にいただきました。職員による出し物の後は一年の活動の様子をスライドショーで振り返りました。中には出来栄えの良さに感動され涙をながされる方もいました。食後の職員の手作りのケーキはとてもおいしかったです。



忘年会にかわいい二人のサンタさん？
が来てくれました。最初は人数の多さに緊張
した様子でしたが、みんなの輪の中に入って
忘年会を盛り上げてくれました。



おやつは職員手作りのケーキとコーヒーを用意
しました。皆さんに大好評でした。

忘年会出し物



忘年会の出し物はスライドショーと2階職員による長生きよさこいとマツケンサンバでした。マツケンサンバでは入居者も参加され一緒に踊りを楽しまれました。



おやつは職員手作りのかぼちゃプリンだったよ。



餅つき



施設長も一緒についたお餅をみんなで丸めました。砂糖醤油・きなこ・大根おろしを用意し、美味しく頂きました。

特養三階

3階フロアでは、創作活動・園芸療法・音楽療法・おやつレク・外出など色々な活動をしています。季節を感じ、昔を懐かしむ事もあります。一年を通して、たくさんの笑顔と笑い声が溢れています。春になると、3階フロアでは、笑顔があふれています。



笑顔の花が満開です



入居者の方の笑顔が私たち職員の力になっています。3階フロアの職員は団結力が強く、入居者の方が喜んでいただけるイベントを積極的に企画しています。27年度も入居者の方と一緒に大笑いしたり、感動できるように頑張りたいと思っています。入居者のみなさん、いつも元気を下さって有難うございます。
3階職員より

三階クリスマス会



は～い チーズ!



仲良くデュエット♪

この日はカラオケで盛り上がり職員がオリジナルで作ったビデオを鑑賞しました。また、みなさんの喜ぶ顔がたくさん見れて思い出に残る写真もたくさん撮れました。



クリスマス会の楽しみといえばオードブルです。家族に囲まれての食事は一層美味しく、会場の雰囲気もとても和やかでした。また来年も楽しみにして下さい。



第一デイ

クリスマス会



12月25日にクリスマス会をしました。
昼食はオードブル・おにぎり・フルーツと
豪華3点盛りでした。



3時には手作りおやつを食べました

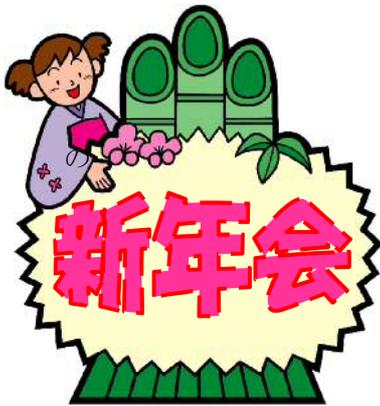
今回は職員総出での演劇『桃太郎』とハンドベルの演奏をしました。桃太郎
では、家来たちの一発芸があり、大笑いで楽しい時間となりました。



もちつき



12月30日に餅つきをしました。杵でついたお餅は格別です。運転手さんも手伝いに来てくれました。きなこ・あずき・醤油・大根おろしを付けたお餅を、温かいお茶と一緒に皆で美味しく頂きました。



新年会



1月5日午後より新年会があり、ボランティアの『ありがとう感謝の会』の方々による「清元・青海波」の演目の披露がありました。



チーム対抗すごろくゲームでは、4チームに分かれチーム一丸となってゴールを目指します。止まる場所によって色々な課題があり、大いに盛り上がる事が出来ました。楽しい時間はあっという間に感じました。




園芸活動



園芸活動では、年間を通して色々な作品づくりをしています。



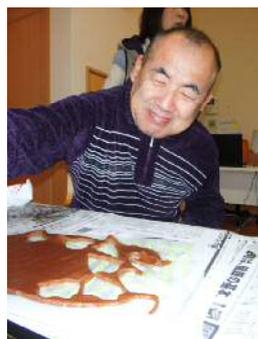
第二日

かわいい人形のストラップ作り

フェルトを使った人形作り。自分だけのオリジナルストラップです。



みんなでクッキーを作りました テディベアと記念写真!



卵に牛乳にバター、クッキーミックスを混ぜれば生地は完成です。あとはきれいに型抜きして、オーブンで焼くだけです。



年賀状を持って来られて丁寧に宛名書きをされています。毎年こうやって自分で書かれています。

クリスマスツリーの飾りつけ作業





節分に鬼のお面を作りました！



軍手を使った手芸作品



心が休まるお抹茶の時間



手芸活動の楽しさ

ゴムボールを使って楽しくリハビリ！





第15回 地域座談会 認知症予防教室



日時：平成 27 年 3 月 3 日（火）18:00～20:00

場所：しかまの里 1階ダイルーム及び会議室

主催：しかまの里 地域連携委員会

参加者：高浜老人クラブの代表者の方々、30名

飾磨地域包括支援センターの職員 2名

しかまの里職員

プログラム：①講義（認知症に関するDVD鑑賞）

②飾磨地域包括支援センターより

「認知症カフェについて」

③タッチパネルによる「脳の健康チェック」

④意見交換「DVDを見て思われたことなどを

各グループで話し合ってください。



DVD鑑賞

内容は若年性アルツハイマーの妻と介護を行う夫の話です。記憶が薄れていく不安を軽減することを大事にして介護をされているとのことでした。



講義の内容で印象的だったのは、現在日本では800万人以上、4人に一人は認知症であるとのこと。認知症やその疑いがあり徘徊などで行方不明になったとして1年間に警察に届けられる人が1万人以上あるとのこと。認知症は大変身近な病気であると感じました。

DVDの中で認知症の初期症状として、物忘れが一番分かりやすい症状だがそれ以外でも注意すべき、5つの症状が上げられていましたので紹介させていただきます。

- ① 料理の味付けが変わる
- ② 買い物等で簡単な計算ができなくなる
- ③ 好きなTV番組を観なくなる。日常読んでいた新聞を読まなくなる。関心意欲がなくなる。
- ④ うつ病と間違いやすい。認知症の初期症状はうつ病とよく似ている。
- ⑤ 財布や宝石を盗まれたという。何でも人のせいにする。(物盗られ妄想)

飾磨地域包括支援センターの職員から 「認知症カフェ」について

認知症は、早期発見、早期治療、相談が大切である。

- ① 認知症になっても地域で安心して暮らせるように。
- ② 認知症の方やその家族が安心して過せる場所（サロン）
- ③ 地域で作っていききたい。1ヶ月に1回。
- ④ 認知症の初期に病院や地域包括支援センターにいきなり行き

にくい人もサロンなら気軽に来てもらえるのではないかとのことです。

認知症の方、介護する家族が気軽に相談できるサロンを高浜地域で作っていくことが求められていると話されました。

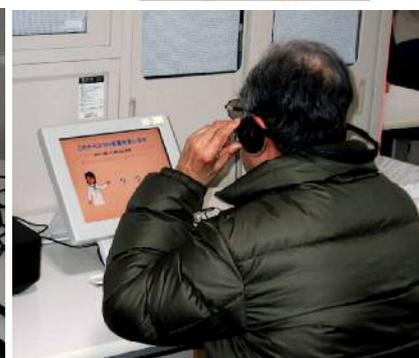


「脳の健康チェック」

タッチパネルによる認知症の検査です。

3分程度で終了し、検査の結果がすぐに分かります。

内容は、同じ図形を選ぶ問題や最初に出た単語を時間をおいてから尋ねる問題などがあります。



皆で意見交換！

皆さんの感想では、認知症について最近、耳にする機会が多く、今回も興味深く聞く事ができた。また、当事者になる事への心配を感じたと言う意見もありました。若い人にも知ってもらいたい。

このような研修会に来られない人をどう誘うのか？という意見や男性参加者の中では、妻が認知症になった時に、介護をしながら洗濯や料理などの家事がきちんとできる自信がない。という意見がありました。また、くよくよせず明るく朗らかに暮らしていきたい。と言う前向きな意見もきかれました。



地域連携委員会

参加者の皆様から今後もこのような勉強会を続けて欲しいという声が多数ありました。今後も地域の方とこうした機会を通して交流ができるように取り組んでいきたいと思えます。

「里の四季」アンケート結果

編集委員より、広報誌「里の四季」紙面充実の為、ご覧いただいているかどうかのアンケートを取らせていただきました。

	役員	2 F	3 F
1 全ての記事を良く読む	1 名	5 名	9 名
2 気になる記事のみを読む	1 名	3 名	9 名
3 写真を見る程度	1 名		2 名
4 ほとんど読まない			
5 全く読まない		1 名	
計	3 名	9 名	20 名

ご意見

- ・活字を少し大きくしてもよいのでは。
- ・皆さんの笑顔が非常によい。
- ・行事ごとの記事、写真などその時の様子がよくわかりよかった。
- ・楽しんでいる様子を見ると安心する。

おほめの意見が多く、たくさんの方に楽しみにしていただけていることが伝わってきたので、大変嬉しかったです。特に行事における写真を喜んでいただけているようなので、今後もよいショットを撮れるよう編集委員一同がんばります！

この4月から山野一女理事長に代わって施設長の山野剛が理事長に、また副施設長の山野敬祐が施設長に就任しました。前任者の理念を引き継ぎ、努力してまいりますのでいっそうのご支援、ご協力をお願いいたします。

4月から介護報酬が切り下げられます。しかまの里は利用者、入居者へのサービスの質の向上を目指して取り組んでまいりますのでよろしくお願い致します。
理事長 山野 剛

いよいよ待ちどししかった春がやってきました。新年度を迎え新たな気持ちで気を引き締めて頑張っていきたいと思えます。

次号では、お花見や春祭りの様子をお届けしたいと思います。

編集委員 釜塚 麻琴

社会福祉法人 敬寿会
特別養護老人ホーム

しかまの里

〒672-8030 兵庫県姫路市飾磨区阿成植木960(山陽電車飾磨駅下車 徒歩20分)

TEL: (079) 233-0338 FAX: (079) 233-0308

ホームページ: <http://www.shikamanosato.com> アドレス: himeji@shikamanosato.com